#### 製作説明書

# IRW 手作り ロケットの作り方

おりないないないないではないできますにいるかったというというというではは、エンジンと回収させて下さい



アイディアロケット工房

出典;山田ふしぎ作/ 手作りアイディアロケット (ポプラ社)

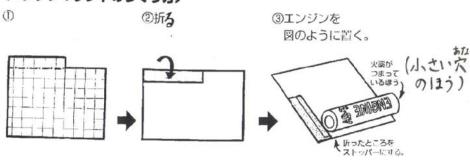
## モデルロケットの本体をつくろう!



ではこれから、安定してよ くとぶ基本型ロケットのつく り方を紹介しよう。

このロケットは、エンジンを交換して何度もとばせる再使用型ロケットだ。

#### (エンジンマウントのつくり方)



#### (本体のつくり方)

① 荷蘭テープを約6cmの 長さに切り、紙にはる。



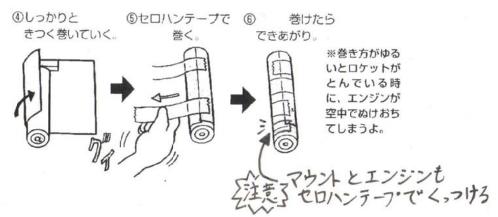
②図の向きに、 エンジンマウントを 両面テープに くっつける 火薬がつまっているほうをこちらに (小さい あなのは)

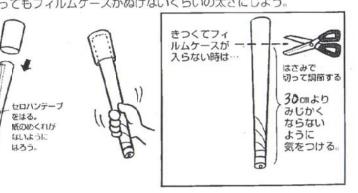
③エンジンマウントが しっかりつくように、巻く。



④テープの長さまで巻いたら、上が少し 広がるように、紙を巻いていく。 (3~ ∮ 巻 き くらい )

⑤セロハンテープでとめて、フィルムケースをかぶせてみる。 少し振ってもフィルムケースがぬけないくらいの太さにしよう。

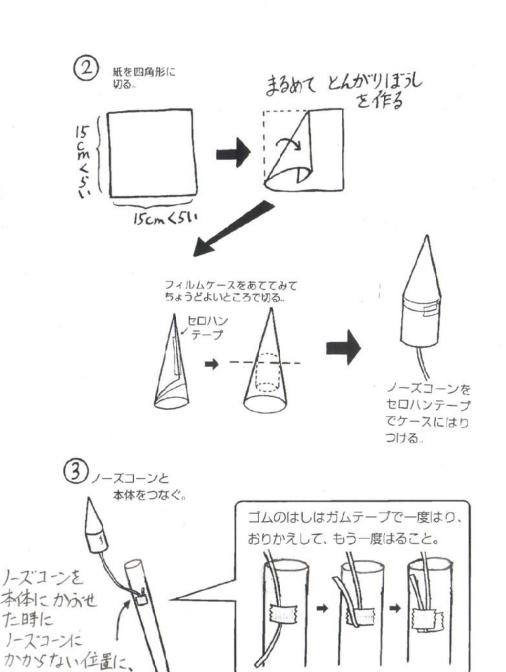






ロケットの先のとんがりぼうしの

次は 部分を、モデルロケット用語では、€▲€ ここを ノーズコーンとよんでいる。これが つくるよ 上空ではずれて、バラシュートがと びだすしくみになっている。 手でゴムを思い きりひっぱって みて、ぬけない ように3回ぐら いむすぶといい 平ゴムにむすび目をつくり 布ガムテープでとめる。 祭まかけた フィルムケース 約45cm



カムテーフ・ではる。

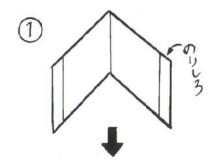
## モデルロケットの はね(フィン)をつくろう!

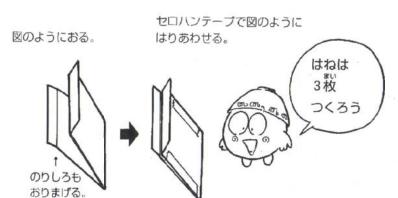


本体とノーズコーンができたら、今度はロケットにはねをつけるよ。

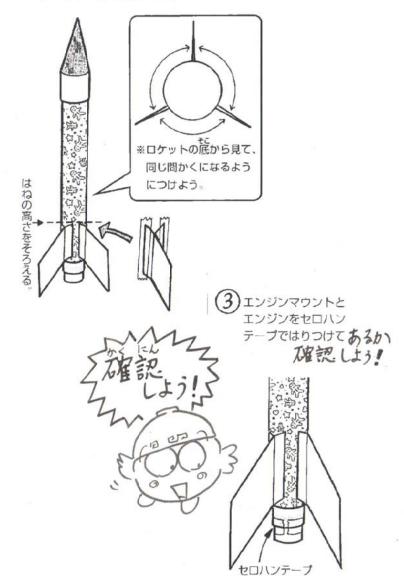
はねはロケットをまっす ぐにとばすためのものだか ら、正確にとりつけよう。







② ロケットの本体に、 セロハンテープでとりつける。



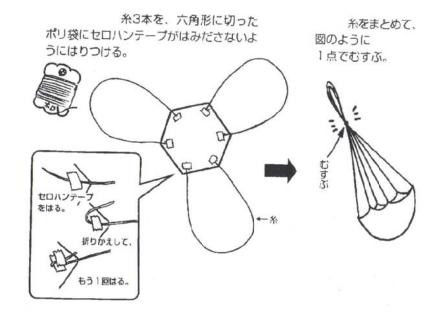
#### モデルロケットの パラシュートをつくろう!

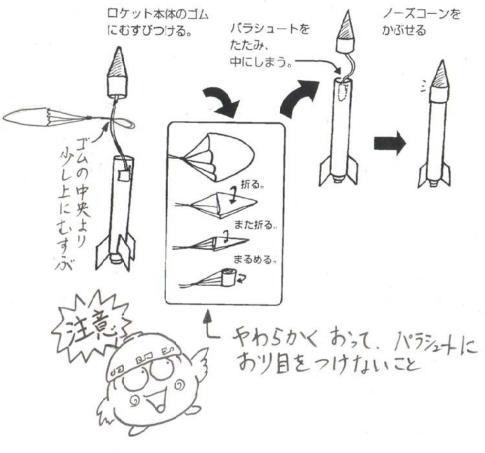




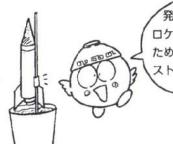


#### つくり方





## モデルロケットに ストローをとりつけよう!

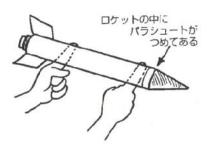


発射台に ロケットをとりつける ための部分を ストローでつくるよ モデルロケット開語では、この部品をランチラグとよんでいる。この部品は、ロケットの置心にとりつけることが大切なんだ。



#### つくり方

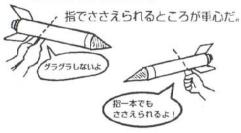
①両手のひとさし指で、ロケットを ささえる。



②指をゆっくり近づけていく。



③ロケットがおちないで



④ストローを セロハンテープで 重心の位置で、はねとはれの間にくっつけよう。

